日本WPAメンバー 大阪・北東工業を見学

田畠 会長

日本WPA（日本水なし印刷協会・田畠久義会長）は10月11日、今年2回目の工場見学会として保有する印刷機7台全てを水なし印刷仕様とし、内1台の菊半裁機を世界に先駆けてLED―UV化した北東工業㈱（本社／大阪市中央区、東條秀樹社長）の主力生産工場となる東大阪工場（東大阪市菱江）の見学会を開催した。

この日、超大型台風19号の日本列島接近に伴い、若干名のキャンセルがあったものの、約70名が新大阪駅より専用バスで工場へ向かった。

見学会は、はじめに東條社長から「何故水なし印刷へ移行したか」。その背景並びに成果や事故・クレームの対策。そして強くこだわる品質への考えや体制構築などの説明を受けた後、大型印刷機が稼働する1階から2階の印刷および製本・紙工部門、3階のプリプレスと製本・紙工部門それぞれの作業状況を見学した。

北東工業の水なし印刷への取り組みは、平成25年2月の油性印刷による水なし化に始まり、翌26年には世界初のLED―UVオフセット印刷の水なし化に成功。現在、菊全8色（両面）機2台、同4色機、同2色機、菊半裁5色機、同4色機、菊四6色機の全機が水なし印刷仕様機となっており、使用するインキは全て耐光性インキとのことで「色褪せない印刷物」制作が同社の強みの1つでもあるようだ。

かつて、ベテランオペレーターの退職や機械の老朽化が進む中で「如何にして品質の向上、安定を図るか」。企業存続、発展を図っていく上で取り組んだ「職場環境改善活動」の一環で印刷の「水なし化」があり、さらに同社はもう1つ、品質安定のために社内の共通した「モノサシ」としてジャパンカラーの認証取得への取り組みがあった。

平成25年5月に「標準印刷認証」と「プルーフ運用認証」、同年10月に「マッチング認証」、同30年8月に「デジタル印刷認証」を相次いで取得するなど、全国的にも珍しい4種類を取得した。

◇　◇

平成19年2月に同社は、印刷通販サイト「プリントビズ」を立ち上げている。この事業では、完全原稿（データ）入稿というメリットを活かした上で「急ぎもの」「特殊もの」「厚もの」など、技術力と瞬発力によって実績を積み上げる安定品質供給にリピート層が増加するなど順調な営業展開を見せているが、一方において水とインキのバランスが難しいと言われた中で「水なし印刷へ移行するまでには正直なところクレームや事故はあった」と苦笑しながら話す東條社長。かつては同社ホームページに設けられている社長直通の「お叱りボタン」へ寄せられた月数点の苦情も、最近では殆ど見られなくなっているようだ。

しかし「このクレームこそ改善のための宝庫」と取り組んだ諸々の改善活動に大きく反映されてきたようで現在、事故やトラブルの発生はリアルタイムで掌握されて迅速対応するための仕組みを整え終えている。

7名の1級技能士を含む社員全員が「ヤル気の集団」として職場環境を一層明るいものにし、「印刷のプロ」としての責務を果たしていくことに芽生えた全社員の共通認識が同社の大きな特徴、戦略になっているようである。

「色のうるさいものは北東工業へと言われるように頑張っていきたい」という東條社長。同時に企業として社会的な責任を果たしていく一環で本年2月には環境推進工場登録制度合格を済ませている。

この日、約2時間の見学を終えた参加者からは「CSR企業として発展されてきた御社のノウハウを余すことなくご披露いただき心よりお礼申し上げる」と感謝の意が呈された。

一行は見学後、新大阪駅近くの大阪ガーデンパレスにおいて懇親会に参加し、親睦と情報交換の実を上げて散会した。

説明する東條社長

見学会の様子

レディバードクラブ

近畿地区大会に190名

持続的発展に向けて努力

SCREENユーザー会のレディバードクラブの近畿地区大会が10月10日、大阪市北区のザ・リッツ・カールトン大阪で開催され、約190名が参加した。

開会に先立ち、挨拶に立った近畿地区代表理事の網野勝彦氏(㈱研文社)は、昨今の社会情勢にふれた上で「今年のレディバードクラブのテーマは『持続的発展に向けて』。新たなスタートに向けて様々な経営課題を会員企業で共に考えていきたい」と述べ、その一貫として行われるこの日の2つの講演を紹介した。

続いて挨拶したレディバードクラブ理事長の水上光啓氏（水上印刷㈱）は、レディバードクラブが第17期を迎えたことを報告し、平素の協力に感謝の意を示した上で、「印刷業界もコモディティ化が進んでいるが、独自力を持って顧客から選んでもらえるように頑張っていきたい。そのためのヒントを本日の近畿地区大会で掴んでいただきたい」と呼び掛けた。

C賛助代表の木谷活氏（㈱SCREEN GPジャパン）挨拶の後、講演を開催。はじめにフリーアナウンサーの天明麻衣子氏が「圧倒的な勝ち組になる効率の良い考え方と仕事の仕方」、㈱アイウィル主宰の染谷和巳氏が「上司が『鬼』とならねば部下は動かず」のテーマで講演した。

講演終了後は交流会が催され、会員相互の親睦を深めた。

網野 近畿地区代表理事

水上 会長

会員制による信用取引で